

ガバナー就任に際して～私の方針～

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 神崎 茂

アナハイムで開催された国際協議会の会期中に、ロータリー創立100年の記念すべき日(2005年2月23日)を迎え、全世界から参加されていたGEとその夫人及びRIの役員・元役員・職員の皆さんと共にバースデーケーキで盛大にお祝いを致しました。



ふり返ってみますと、決して順風満帆な100年ではなく、様々な対立・分裂・衰退・戦争等を経た紆余曲折の歴史です。

そして今日、121万人のロータリアンと166ヶ国に529地区 31,600クラブをもつ世界一のサービスクラブになりました。

その根拠となった精神は、

1. Service above self
(超我の奉仕)
2. They profit most who serve best
(最もよく奉仕する者、最も多く報われる)
3. Object of Rotary (Ideal of service)
ロータリー綱領(奉仕の理想)
4. The Four-Way Test
(四つのテスト)

等に現れています。

スウェーデンご出身のカール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI新会長の方針及び強調事項について説明申し上げます。

1. 『ロゴ』は、歯車
2. 『テーマ』は、Service above self
(超我の奉仕)です。
3. 『強調事項』として、次の二つの問題を、特に強調されています。

(1)識字率向上と教育 (Literacy)

全世界62億人のうち10億人の人々が、読み書きや簡単な計算が出来ないという問題です。

(2)水保全 (Water management)

地球上の全人口の4割に相当する24億の人々が、適切な水に対する設備を持たないで生活をしています。水保全は、健康に関わる基本の問題で飢餓その他いろいろな問題に繋がっていく重要な問題です。

その他、方針の中で言われていることは

1. 継続性が大事である。
2. 他の団体との協力関係を創りあげて、目的のために邁進する。
3. 公共イメージ (Public image) を向上させる必要がある。ロータリー活動をも

っと一般の人々に知ってもらえる様に努力すべきである。

4. 会員の増強を図る。

各クラブが、会員1名以上の純増を目指すべきで、1年間に3万人を増強すると向こう10年間で30万人の増強となり10年後は150万人の組織となります。

次に、**RI会長賞**に、全クラブが挑戦するよう提唱されています。

必須事項であります会員目標（各クラブ1名以上の会員純増）を達成するために来年4月1日までに計画を立て、それを実行して頂くということでもあります。

選択項目としては、① 公共イメージ

② クラブ奉仕 ③ 職業奉仕

④ 社会奉仕 ⑤ 国際奉仕

の5つのカテゴリーの中から4つを選び、夫々のカテゴリー毎に設定された項目のうち一つを選んで実行し、各クラブから申請して頂くこととなります。

ローターアクトもこれに参加出来ます。

次に、地区方針について申し上げます。ステンハマー会長の方針に従い

1. 『Service above self - 101』をテーマ

として、**RI会長賞**を積極的に推進致します。少なくとも86クラブの半数以上が受賞する様に努めます。

又、先輩ガバナーが努力された『**地区の改革**』を引き続き推進致します。

2. 『クラブの充実』

－魅力あるクラブ作り－

ロータリーの3Kと言われる高コスト、高年齢化、組織運営の硬直化の問題を克服することが重要です。

そのために一定の会員数を確保し、出席

率の向上に取り組みます。

ロータリーは、倶楽部であるべきです。

3. 職業奉仕 (Vocational Service) はロータリー綱領に示す通り、中心となる理念・哲学であるという考えから重点的に取り組みます。

「私の職業奉仕」をテーマに事例集を纏めることを計画致します。

昨今の職業を取り巻く状況について議論を深めるべきだと考えます。

(ニート、フリーター、企業の社会的責任等)

4. I.M.のテーマは、次の中から選んで下さい。

(1)識字率向上と教育 (2)水保全

(3)クラブの充実 (4)職業奉仕

5. 地区大会の予定は次の通りです。

(1)日時：2005年12月9日～10日

(2)会場：大阪国際会議場及びリーガロイヤルホテル

(3)講師：養老 孟司（東大名誉教授）

古森 義久

(産経新聞ワシントン支局)

上記お二人の講演を予定しております。

9月に突然指名を受け、大急ぎで色々準備して参りましたが、その間多くの先輩ロータリアンの御援助を頂き、何とか無事に今日を迎えることとなりました。

本番はこれから始まりますので、当地区会員の皆様の一層のご協力をお願いする次第です。

ガバナー プロフィール

第2660地区ガバナー

神 崎 茂

生年月日 1932年（昭和7年）7月10日
 住 所 〒589-0022 大阪狭山市西山台3-8-2
 会社住所 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-4-1 日生伏見町ビル内
 会社名 日本コルマー株式会社
 最終学歴 同志社大学神学部卒業
 職 歴 1957年3月 日本コルマー株式会社 入社
 1989年6月 同社 代表取締役社長
 2000年6月 同社 代表取締役会長 就任 現在に至る
 1996年4月 西日本化粧品工業会 理事 現在に至る
 2005年5月 社団法人大阪府工業協会 理事 現在に至る
 ロータリー歴 1971年12月 八尾RC入会
 1981年7月 大阪西RC入会
 1984～85年 国際奉仕委員長
 1984～85年 地区幹事 WCS委員会委員
 1985～86年 地区代表幹事（中西正二ガバナー年度）
 1986～87年 地区幹事
 1988～89年 ロータリー財団委員長
 1990～91年 幹 事
 1994～95年 規定・情報委員長
 1998～99年 クラブ会長
 2001～02年 会員選考委員長
 2003～04年 職業分類委員長
 2004～05年 ガバナー補佐
 ポール・ハリス・フェロー ベネファクター
 米山功労者（マルチプル）
 職業分類 化粧品

